

カンガルーシップ活動 共生プロジェクト 実施報告書

報告日	平成 27 年 3 月 16 日
主管学校名	愛知教育大学附属特別支援学校
P T A 会長名	坂本 素子

実施概要	主管校	愛知教育大学附属特別支援学校
	交流校	愛知教育大学附属岡崎中学校
	実施活動名	愛知教育大学附属岡崎中学校との交流会
	実施日時	平成 26 年 11 月 1 日 (土)
	実施場所	愛知教育大学附属岡崎中学校
	実施目的	①附属中学校生徒に本校生徒の活動の様子を知ってもらう。 ②両校の父母教師会の交流, 親睦を深める。
実施内容	①本校高等部生徒が作った作業学習製品の販売。(前日に, 附属中全校生徒を前に宣伝活動を行った) ②本校父母教師会で作成した作品の展示。(附属中学との共同展示)	
実施方法	①・附属中の学習発表会に, 本校作業製品のバザーを行うことを紹介させていただく。 ・附属中学校合唱コンクール会場の入り口付近で, 生徒自らが作成した作業学習製品を販売する。 ・売上は, 年度末に「給料」として, 生徒に平等に分配し, その「給料」で好きなものを買ったり, 食事をしたりして, 勤労の意義や喜びを実感できる機会につなげる。 ②・父母教師会サークル活動や父母教師会研修会で制作した作品を, 附属中父母教師会の作品展示コーナーに出展させていただく。	
参加人数	愛知教育大学附属特別支援学校高等部 生徒 31 名 教職員 10 名 保護者 31 名 愛知教育大学附属岡崎中学校 生徒会役員 5 名 教職員 3 名 保護者 5 名	

報告事項	内容	バザー宣伝 高等部生徒会長 他 2 名で, バザー前日 (10 月 31 日) に附属中学校学習発表会の合間に宣伝活動を行った。作業学習の様子を大型パネルで表示し, 活動の様子を伝えた。 バザー 作業学習製品を販売する。ここで得た収益は, 年度末に生徒に「給料」として分配した。 父母教師会作品展示 第 1 回サークル活動と父母教師会研修会で制作したと, カリグラフィー作品 (メッセージカード) と タイルアート作品 (フォトフレーム, コースター等) を, 附属中父母教師会作品展示会に出展した。
	結果	バザーでは, 多くのお客様に製品を購入していただき, 52,200 円の収益を上げることができた。子どもたちは, 販売のやりとりを通して, 製品の説明をしたり, 購入のお礼をしたりできた。購入してくださったお客様から製品をほめていただいたり, 「頑張ってる。」と励まされたりして, 子どもたちも喜んでいました。
	所感	頑張ってる作った製品を直接販売することで, 子どもたちが達成感を味わったり, 勤労に対する意欲を高めたりできる貴重な機会となっている。年度末に分配された「給料」をもって, 近くのショッピングモールで, 好きなメニューを選んで昼食を食べたり, 好きな本や CD を購入したりする活動へとつなげている。今後も, 附属中学校との交流という目的と勤労の意義を知る機会として継続していきたいと考える。

添付書類	写真 領収書
------	-----------

カンガルーシップ活動 共生プロジェクト参加感想

提出日	平成27年3月16日		
学校名	愛知教育大学附属特別支援学校		
学年		氏名	

ぼくたちが作った文具たてが、たくさん売れて、うれしかったです。(高等部2年)

「ありがとうございます」と言って、おりものをわたしたら「ありがとう。とてもきれいですね」と言ってくれました。うれしかったです。(高等部3年)

「いらっしやい、いらっしやい」と大きな声で言えました。(高等部3年)

カンガルーシップ活動 共生プロジェクト参加感想

提出日	平成 27 年 3 月 16 日
学校名	愛知教育大学附属特別支援学校
氏名	高等部 2 年保護者

息子が、製品を買ってくださったお客様に、大きな声で「ありがとうございました。」と言っているのを見て、こうした活動が、働く喜びにつながってほしいなと思いました。貴重な経験の場をくださった、附属岡崎中学校の皆様には感謝いたします。

自分たちが作ったフォトフレームやカリグラフィーのメッセージカードが、きれいに飾られた展示台に並べられているのを見て、うれしくなりました。見学に来てくださった方々が、作品の前で足を止められ、じっくり見てくださっていました。私たちのサークル活動を多くの方に知っていただき、感謝しています。

バザー前日の宣伝活動



バザー当日



父母教師会作品展示

